

平成24年行政事業レビューシート

(厚生労働省)

事業名	広島原爆体験者等健康意識相談等事業		担当部局庁	健康局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成25年度		担当課室	総務課指導調査室		総務課指導調査室 稲葉 和男		
会計区分	一般会計		施策名	IV-3-3 原子爆弾被爆者等を援護する				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	-				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	当事業は、広島原爆による黒い雨を体験したと訴える方々に対する不安軽減を図ることにより、その症状の改善等の向上を図ることを目的とする。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	広島原爆体験者等健康意識相談等事業 対象者: 広島原爆により黒い雨を体験したと訴える方 事業: (1) 保健所、市町村保健センター等で、保健師等による個別面談を通じた継続的な保健指導と健康教育等を実施 (2) 地域の関係機関との連携により総合的なケアを図る体制を構築 等							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位: 百万円)		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求		
	予算の状況	当初予算					32	
		補正予算						
		繰越し等						
		計					32	
		執行額						
	執行率 (%)							
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (年度)
	当該事業は、広島原爆による黒い雨を体験したと訴える方々に対する不安軽減を図ることにより、その症状の改善等の向上を図ることを目的としているので、数値で定量的に成果目標を示すことは困難である。		成果実績	-	-	-	-	-
			達成度	%	-	-	-	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	当該事業は、広島原爆による黒い雨を体験したと訴える方々に対する不安軽減を図ることにより、その症状の改善等の向上を図ることを目的としているので、数値で定量的に成果目標を示すことは困難である。		活動実績	人	-	-	-	-
			(当初見込み)		-	-	-	-
単位当たりコスト	-(円 / - )		算出根拠	-				
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由				
	委託費	-	30.76					
	諸謝金	-	0.49					
	委員等旅費	-	0.68					
	社会保障関係情報化業務庁費	-	0.29					
	計	-	32.22					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	事業目的(広島原爆による黒い雨を体験したと訴える方々に対する不安軽減を図ることにより、その症状の改善等の向上を図ること)を考慮すると、重要性の観点から優先度の高い事業である。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	目的(広島原爆による黒い雨を体験したと訴える方々に対する不安軽減を図ることにより、その症状の改善等の向上を図ること)を考慮すると、国が実施すべき事業である。
	-	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目・	-	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	-	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	-	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	-	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	-	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	-	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	-	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	-	※類似事業名とその所管部局・府省名	
	-	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果		-	
予算監視・効率化チームの所見			
-		本事業は、広島原爆による被爆の未指定地域で原爆由来による影響を受けたと不安を訴える方に対し、不安軽減を図るための相談等の実施に必要な経費であり、事業目的の妥当性や重要性の観点から優先度が高い事業である。	
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
-		-	
補記(過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	-	平成23年行政事業レビュー	-

資金の流れ  
(資金の受け  
取り先が何を  
行っているか  
について補足  
する) (単  
位: 百万円)

**費目・使途**  
 (「資金の流れ」  
 においてブロックごとに最大の  
 金額が支出されている者につい  
 て記載する。費目と使途の双方  
 で実情が分かる  
 ように記載)

A.			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					